

平成30年度尾張東部構想区域地域医療構想推進委員会について

第1回委員会(平成30年9月14日開催)

議題	協議内容	結果
1 回復期病床整備事業について	回復期病床への転換・新設に必要な経費の一部の助成を内容とする「回復期病床整備費補助金」の申請に必要な医療機関からの意見聴取及び申請内容について非公開で協議を行ない、申請の承認についての議決を行った。	補助金の申請は承認された。
2 新公立病院改革プラン、公的医療機関等2025プラン策定医療機関の役割について	<p>・29年度に策定された「新公立病院改革プラン」、「公的医療機関等2025プラン」について事前に委員から募った意見に対する策定病院の対応方針について、事務局より説明を行った後、各プランの修正の有無等の承認についての議決を行った。</p> <p>・プラン策定対象医療機関の具体的対応方針(役割)の承認についての議決を行った。</p> <p>(具体的対応方針の内容)</p> <p>①各プランより抜粋した今後、担うべき役割</p> <p>②4疾病(がん、脳卒中、心血管疾患、精神疾患)と5事業(救急、災害、へき地、周産期、小児の各医療)、在宅医療、地域医療支援病院の中で、各病院が担う役割</p> <p>③高度急性期、急性期、回復期、慢性期の各医療機能別の各病院の2025年時点の病床数</p>	各プラン及びプラン策定対象医療機関における具体的対応方針(役割)は承認された。
3 非稼働病棟を有する医療機関への対応について	<p>非稼働病棟を有する医療機関への今後の対応についての事務局案を説明し、その議決を行った。</p> <p><事務局案></p> <p>保健所から非稼働病棟を有する医療機関に対し「今後の方針」についての意向調査を行い、その結果を踏まえて、次回の委員会において出席、説明を求めるかどうかの議論を行う(意向調査については議題4で承認された県医療福祉計画課調査の結果に変えることになった)。</p>	事務局案のとおり承認された。
4 公立・公的医療機関等以外の入院医療を提供する医療機関の役割の決定に向けた取組について	公立・公的医療機関等以外のその他の医療機関の役割の決定に向けて、各医療機関の方針を把握するための取組として、県医療福祉計画課が平成30年10月に実施する「地域医療構想を踏まえた各医療機関の今後の病床機能等に関する意向調査」を事務局から説明し、意向調査の実施について議決を行った。	事務局案のとおり承認された。

第2回委員会(平成31年3月1日開催)

議題	協議内容	結果
1 公的医療機関等2025プランの修正について	藤田医科大学病院から提出された公的医療機関等2025プランの修正について、同病院からの説明の後、その修正内容について議決を行った。	修正について承認された。
2 公的医療機関2025プランに準じた事業計画について	<p>県医療福祉計画課が行った調査の結果、「開設者の変更を含め構想区域において担うべき医療機関としての役割や機能を大きく変更する病院」に該当した医療機関のうち、緊急性の高い</p> <p>①医療法人青山病院、</p> <p>②医療法人橘会 東名病院</p> <p>から提出された「医療機関2025プランに準じた事業計画」について両病院からの説明の後、承認についての議決を行った。</p>	各プランとも承認された。
3 非稼働病棟を有する医療機関への対応について	<p>非稼働病棟を有する医療機関への今後の対応についての事務局案を説明し、その議決を行った。</p> <p><事務局案></p> <p>(1)県医療福祉計画課が行った調査の結果、概ね非稼働である理由が把握できることから、該当医療機関に対する個別のヒアリングは実施しない。</p> <p>(2)調査結果の内容において「未定」や空欄などの箇所について、該当医療機関に対し事務局から確認を行う。</p> <p>(3)上記(2)で確認した内容について、次回の地域医療構想推進委員会で事務局から報告を行う。</p>	事務局案のとおり承認された。